

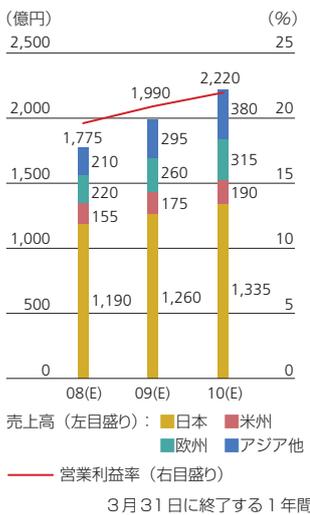
ご参考：事業別セグメント情報の開示について

概要

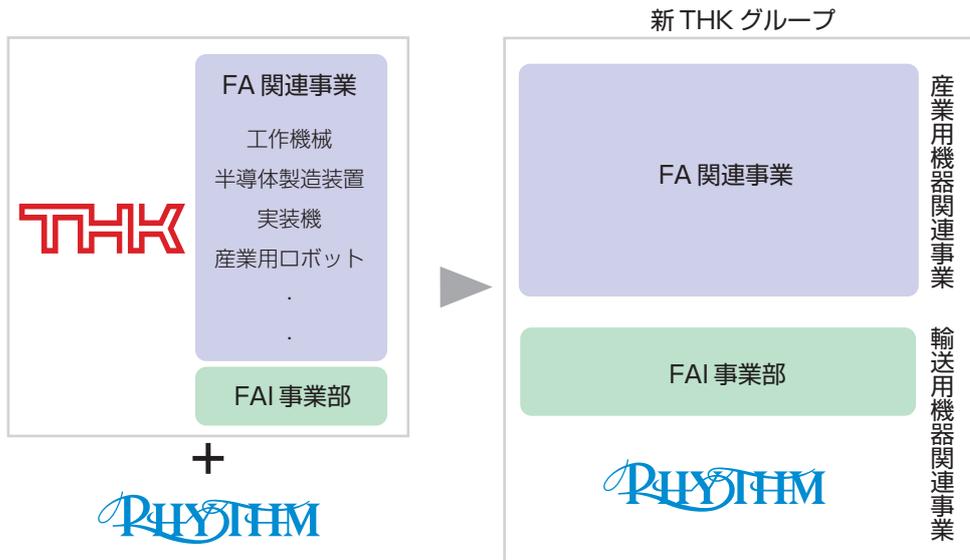
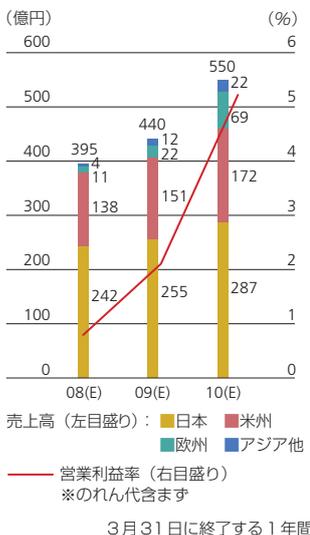
今般、株式会社リズム（以下、「リズム」）がTHKグループに加わったことにより、THK製品の用途は、工作機械や半導体製造装置をはじめとする各種産業用機器に加え、自動車や二輪車などの輸送用機器向けに大幅に拡大しました。

そのためTHKでは、2007年度より、これまでの資本財を中心とするビジネスと現在展開中の新規ビジネスを「産業用機器関連事業」、FAI事業部とリズムのビジネスを合わせたものを「輸送用機器関連事業」とし、新たに事業の種類別セグメントとして情報を開示することとしました。

産業用機器関連事業の目標数値



輸送用機器関連事業の目標数値



各事業の特徴

産業用機器関連事業の特徴は、これまでの製販一体体制への取り組みを通し、受注の変動に機動的に対応し効率的な生産体制が構築できている事業、すなわち売上高の増加を着実に利益増につなげることのできる事業といえます。そのため、日本、米州、欧州、アジアの世界4極において、売上高の増加に向けた取り組みをより一層強化するとともに、さらなる収益性の向上に向けた取り組みを強化していきます。

輸送用機器関連事業の特徴は、技術・生産・販売など全ての面において、リズムとのシナジー効果を追求し、規模の拡大と収益性の向上を目指していく事業といえます。また、高い成長が期待される一方、設備投資次第で動向が振幅する側面を持つ産業用機器関連事業と異なり、数年先の収益が見込める事業特性があります。輸送用機器関連事業におけるビジョンとして、「ゼロ保証と独自技術を柱に、デファクトスタンダード製品をもつTier 1メーカーとなる」を掲げ、このビジョンに向けた、2010年度の数値目標として売上高700億円、ROA10%、売上高営業利益率10%、総資産回転率1回転を設定しています。